

令和4年10月7日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：指定通所介護事業所 陽だまり

施設種類：地域密着型通所介護

会議開催日時：9月に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、書面報告による開催・意見照会とした。

照会依頼者：

利用者	0人	知見を有する者等	0人
利用者家族	2人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	1人	益田市職員	1人

【活動状況】

直近2か月(6月・7月)の利用状況について報告。

○6月21日(火)～26日(日)キヌヤ益田ショッピングセンターにて『第8回みんなが達人作品展』を開催。感想やメッセージ(約50人)を記入していただき、利用者さんのやる気につながった。作品展の様子はCATVで放送され、会場に行けなかった利用者さんも録画した映像を見て喜ばれた。

○8月、益田中学校で体育祭の練習が始まったのを見て、応援の気持ちをこめててる坊主を作成。毎年大きな人形と小さな人形をいくつも作って外に吊るしている。通学途中の生徒さんや近所の方が喜んで見ててくれている。

○毎月初めに、ろうきん益田支店さんに展示している作品を入れ替え。

○利用者さんと家族向けの機関紙『都』を隔月発行。次号は10月に発行予定。

○一般の方向けの機関紙『陽だまり通信』(夏号)発行。次回秋号を発行予定。

○活動ブログやFacebookにて情報発信。ホームページをリニューアル。

【事故防止への取り組みについて】

○ティルームに職員が不在とならないよう、席を外す時は声をかけあい確認。

○段差のある場所では、手すりの位置を伝えるなど声かけを行い、ふらつきが見られてもすぐに支えられる場所で見守りをする。

○不穏状態が見られる利用者さんについて、職員間で都度情報交換を行う。他の利用者さんへの影響が出ないよう支援する。

【意見・質問等】

(行政より)

資料から6月のキヌヤ益田ショッピングセンターでの作品展については、大盛況だった様子がうかがえます。CATVでも放送され、自分たちの作品がテレビの画面に映されると、それだけでも気持ちが嬉しくなりますね。お客様からのメッセージや感想は、次回の作品作りへの意欲につながりますし、とても良いサイクルが出来上がっていると思います。

「ぽかぽか陽だまり」ブログを拝見していますが、作品のアイデア、完成度、作成中の利用者の皆さんの会話のセンス、どれを取っても「素晴らしい」の一言です。活動では脳トレや箸を使用したレクリエーショントレーニングも実施されており、利用者さんが楽しみながら機能訓練が実施できるというスタイルが有り難いです。

昨年の実地指導でも事故は1件も発生していないとご報告を受けていますが、これは普段からの事故防止への取組によるものだと思います。いつ起こるか分からない事故だからこそ、日頃からの職員間の確認、情報共有が大変重要ですので、引き続きよろしくお願ひします。

(利用者家族)

いつもあたたかく家庭的に迎えていただきありがとうございます。
日々作っている作品を見ていただき良いことだと思っています。

誕生日の色紙、ポスター、イベント時の写真入りカード。(母の自然な表情や笑顔が盛り沢山で宝物です)定期発行の新聞やブログ母の様子が解り樂しみでした。キヌヤでのイベントは利用者さんのハリや目標になるのは勿論の事見学している方々も楽しんでおられる様子でした。食事面では食べ易い状態にして提供して頂き有難かったです。

認知症の母が陽だまりさんから帰宅すると、明るい表情で口数も増え毎回びっくりでした。何よりもスタッフの皆様の利用者さんやその家族に対してのキメ細かい心の込もった対応にいつも感謝でした。

(地域住民の代表)

益田市ティサービスで検索してもなかなかたどり着かない。
【指定通所介護事業所】ニティサービスと、素人的にピンとこない。

(陽だまり)

○貴重なご意見を大変ありがとうございました。
次回、令和5年2月開催予定。